

巨大シャボン玉レシピ集

A.巨大シャボン玉・・・スーパーでそろうシャボン玉

①水：800mℓ（基本的に自宅の水道水でかまいません）

②洗濯糊：200mℓ

※空気が乾燥している時（湿度約30%以下）、夏場の日差しが強い時など、シャボン玉が蒸発し割れやすいので、都度50mℓずつ追加して調整して下さい。

③食器洗い洗剤：100mℓ（界面活性剤の濃度が43%などと高いものが良い。）

④グリセリン：50mℓ

⑤粘り気を見ながら、洗剤と水を加えて様子をみる。

*前日に原液をつくり、当日には様子をみながら洗剤と水で調節をする。

<http://matome.naver.jp/odai/2136628295118071501q>

B.巨大シャボン玉・・・簡単なグアーガムレシピ（for Japanese）

材料

- ・グアーパウダー（小さじ半分）
- ・消毒用アルコール（大さじ3杯）
- ・水（2パイント = 約1リットル）
- ・ベーキングパウダー（小さじ半分）
- ・洗剤 キュキュットや泡のチカラ（小さじ3～4杯）

作り方

1. まずグアーパウダー（小さじ半分）に消毒用アルコール（大さじ3杯）を加えて、ダマがなくなるまで混ぜ合わせます。
2. そこに水2パイント（約1リットル）を加えて、約10分間静かにかき混ぜます。
3. これを数分間寝かせます。（すると、グアーがよく水を吸収した状態に。）
4. ふたたび静かに混ぜ合わせて、わずかに重みが出たことを確認したらベーキングパウダー（小さじ半分）を加えてかき混ぜます。
5. 最後に洗剤（小さじ3～4杯）を加えて泡が出ないよう優しくもう一度だけかき混ぜます。

C.巨大シャボン玉・・・簡単なグアーガムレシピ その2

①必要なもの 材料と道具

・グアーガム …どれも使えますが、Amazon で入手できるものにマルゴコーポレーションの製品があります。2022年5月現在、300g入りで1,600円程度です。

<https://www.amazon.co.jp/dp/B01EYLD5L6>

・食器用洗剤 …使えるものと使えないものがあります。お勧めするのは花王のキュキュット（マスカット/オレンジ/グレープフルーツの香り）、もしくはライオンのチャーミーマジカ（除菌+/酵素+）です。他の食器用洗剤でもできるものがありますが、まずはこれらで試してみてください。

このレシピでは例としてキュキュット（マスカットの香り）を使用します（2022年3月以後に店頭販売されている新しいキュキュットで、裏面の商品説明欄の界面活性剤率が32%のもの）。

<https://www.amazon.co.jp/dp/B00MTHUY6M>

・アルコール（液体） …「局方アルコール」と呼ばれるような液体のもの（消毒用アルコール、または無水アルコール）を選んでください。ドラッグストアなどにあります。アルコールジェルやキッチン用アルコールスプレーの詰め替え液は使わないでください（添加物が影響を及ぼす可能性があります）。グリセリンでも代用できます。Amazon では無水アルコールを入手できます。個人的には無水アルコールもしくは99%イソプロピルアルコールがお勧めです。

<https://www.amazon.co.jp/dp/B000TKDKA8>

- ・計量カップ …500ml サイズのもの。100均にあります。
- ・計量スプーン …小さじを使います。100均にあります。
- ・泡だて器 …100均にあります。
- ・小さいカップ …100cc 程度の小さいカップ（ひだや溝のない混ぜやすい普通のカップ）ならなんでも良いです（例えばダイソーの「シリコーン計量カップ 100ml」は便利です）。
- ・箸 …1本で結構です（割り箸でも良いですが、できればプラスチック素材の箸をお勧めします）。
- ・バケツ …8~10 リットルサイズのバケツを用意してください。しっかり閉められる蓋がついたバケツがホームセンターなどで売られていますのでお勧めです（塗装作業用、また釣り用として売られています）。運搬時にこぼれることがなく、保管もできるのでとても便利です。
- ・水 …水道水で十分です。

②レシピ 作りかた

簡単に言うと、グアーガムをアルコールに溶かす→それをバケツの水に加える→キュキュットを入れる、で完成です。以下は詳細です。

1. 水道水 6.5 リットル(6,500ml)をバケツに汲んでおきます。
2. 空の小さいカップに、グアーガム粉末を 小さじですり切り4杯 入れます。
3. グアーガムを入れたカップに、粉末が覆われる程度のアルコールを注ぎます（過度に入れ過ぎると性能が低下する恐れがありますので気をつけてください）。
4. グアーガムとアルコールがよく混ざるように、箸でかき混ぜます。カップの底や側面にザラザラが残らなくなるまでよく混ぜてください（得られた混合液を「スラリー」と呼びます）。スラリーがドロドロザラザラの状態になった場合は、サラサラの液体になるまでアルコールを少量追加してください。
5. バケツの水道水を泡だて器でかき回しながら、スラリーを注ぎ入れます。カップの底にグアーガムが少し残るので、バケツの水を少し汲む→戻し入れる、を何回かやってすべて溶かし入れてください。

巨大シャボン玉レシピ集

6. バケツにキュキュット（マスカットの香り）を 400ml 入れて、泡だて器でやさしくかき混ぜてください（あまり激しく混ぜると泡が大量に発生してしまいます）。

7. 完成です。

グアーガムのシャボン液は使う前に数時間～半日ほど寝かせたほうが良いようです（私の場合は前の日の夜に作っておいて、次の日使います）。

※グアーガムは、粉末をそのまま水に入れると、必ずダマになります。一度できたダマはどうやっても溶けず、液の性能に影響が出ます。しかし、グアーガムを一度アルコールと混ぜてから水に入れると、ダマはできません（アルコールの代わりに同量のグリセリンでも代用できます）。

※2022年3月以前に販売されていた旧版のキュキュットを使う場合は、量を 340ml に減らしてください。（商品裏面の界面活性剤率の記載が 37%となっている場合は旧版です）

※このレシピで一般的なバケツ 1 杯分のシャボン液ができます。仕上がりとしては、分裂しやすい（＝大量の小玉を出しやすい）液ができますが、直径 1m 程度の球体も十分に作ることができます。超大型を目指すのであれば、グアーガムの量を減らすなど、調整してみてください。

※今後検証が必要ですが、冬季など気温が下がるときは何らかの原因によってポリマー過多の状態（バブルインバブルは非常にやりやすいにも関わらず、シャボン玉が極端に短寿命で切り離れた直後にすぐ割れる）になりやすいようです。不調の時の対処法は色々と考えられますが、冬の初め頃などで気温が下がってきた場合で他に心当たりがないときは、ポリマーの量を普段よりも減らす調整が第一選択肢になります。グアーガムであれば普段こさじ 4 杯のところをこさじ 3 杯前後に減らして調整すると、いつもの出来に戻るケースがあります。ポリマー、もしくは食器用洗剤中の成分が、気温の低下を受けて液の粘性もしくはポリマーの作用を変化させている可能性があります。原因は特定されていません。